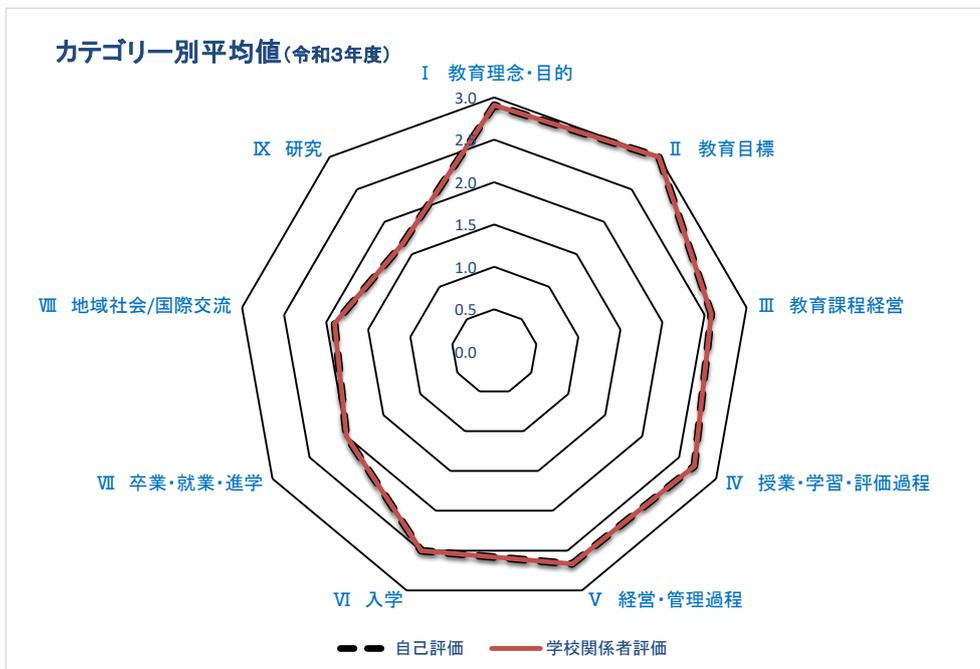


【令和4年度 自己点検・自己評価/学校関係者評価】

学校名: 関西労災看護専門学校

カテゴリー	評価の概要	項目数	自己評価		学校関係者評価	
			合計点	平均点	合計点	平均点
I 教育理念・目的	「法的整合性と独自性」「教育理念・教育目的の意義と周知」「看護専門職についての考え方」「看護教育についての考え方」「学習・教育観と学生観」について評価します。	11	32	2.9	32	2.9
II 教育目標	「教育理念・教育目的との一貫性」「目標内容の側面と到達レベルの側面」「設定意図とその明確性、実現可能性」「教育目標の評価」「継続教育との関連」について評価します。	7	21	3.0	21	3.0
III 教育課程経営	「教育課程経営者の活動」「教育課程編成の考え方とその具体的な構成」「教育内容の階層的関連性とその配分の考え方」「科目・単元構成」「教育計画」「教育課程評価の体系」「教員の教育・研究活動の充実」「学生の看護実践体験の保障」について評価します。	31	80	2.6	80	2.6
IV 授業・学習・評価過程	「授業内容と教育課程との一貫性」「看護学としての妥当性」「授業内容間の関連と発展」「授業の展開過程」「目標の達成の評価とフィードバック」「学習への動機付けと支援」について評価します。	17	46	2.7	46	2.7
V 経営・管理過程	「設置者の意思・指針」「組織体制」「財政基盤」「施設設備の整備」「学生生活の支援」「養成所に関する情報提供」「養成所の運営計画と将来構想」「自己点検・自己評価体制」について評価します。	36	96	2.7	96	2.7
VI 入学	「入学者の選抜の考え方と教育理念・教育目的との一貫性」「選抜の公平性」「選抜方法の妥当性」「入学希望者開拓への取り組み」について評価します。	2	5	2.5	5	2.5
VII 卒業・就業・進学	「進路選択の状況と教育理念・教育目的との整合性」「卒業時の看護実践能力および卒業後の活動状況の評価」について評価します。	8	16	2.0	16	2.0
VIII 地域社会/国際交流	「地域社会と交流するための体制」「国際交流のための体制」について評価します。	10	19	1.9	19	1.9
IX 研究	「教員の研究的姿勢の涵養」「教員の研究活動の保障と評価」について評価します。	3	5	1.7	5	1.7
総合評価平均点		125	320	2.6	320	2.6



改善点と改善に向けての具体策(別添: 自己点検・自己評価と学校関係者評価総括表)

①前年度比: 合計点数は、自己評価、学校関係者評価共に+2ポイントとなった。カテゴリー別には、II 教育目標で+3ポイント、III 教育課程経営で▲1ポイントであった。II 教育目標の評価では、新カリキュラムにおいてディプロマポリシーに具体的な表現ができていた点を評価した。III 教育課程経営の評価では、専門職業人として求められる倫理的行動、科学的根拠に基づく看護実践、多職種との協同、成長し続ける力等ディプロマポリシーに沿った教育課程を編成した事を評価した。なお、コロナ禍での臨地実習において大きく制限せざるを得なかったこと等を踏まえ、実習支援体制の評価としては減とした。合計ポイントは2ポイント増で評価平均点は2.6点となり、0.1点の増となった。

②受験者数の減少傾向については、若年層の人口減、4年制大学志向増、コロナ禍での価値観の変化等が影響し、今後も入学生確保は厳しくなると予想される。また進路を早期に決めたいという傾向が強まっていることから、次年度は早期試験の実施等により受験生確保を図る。